

# さとにきたら ええやん

監督・撮影:重江良樹 音楽:SHINGO★西成 プロデューサー・構成:大澤一生(「開る人」「フリーダ・カーロの遺品-石内都、巖もように」) 編集:辻井潔(「開る人」「イラク チグリスに浮かぶ平和」)  
音響構成:渡辺文彦(「ルンタ」「妻の病 レビー-小林聖雄知成」) 制作協力:神吉良輔(ふとっちょの木)、五十嵐美穂、上田昌宏、吉川諒 機材協力:ビジュアルアーツ専門学校大阪 特別協力:小谷忠典  
助成:委文庁文化芸術振興費補助金 企画:ガーラフィルム 宣伝・配給協力:ウッキー・プロダクション 製作・配給:ノンデライコ 2015|日本|100分|カラー|16:9|5.1ch|DCP

日雇い労働者の街・釜ヶ崎で38年間続く子どもたちの集い場「こどもの里」  
人情が色濃く残る街の人々の奮闘を描く、涙と笑いあふれるドキュメンタリー!

子ども若者応援セミナー 2017

映画『さとにきたらええやん』

上映会 & 監督トーク & 交流会

7月2日(日)

14:00 上映スタート

開場 13:30 定員 200名

スクエア荏原イベントホール

資料代 500円

申し込みは FAX・メール・HP から

詳しくは裏面をご覧ください。



www.sato-eeyan.com

【主催】品川区 【運営】子ども若者応援ネットワーク

さとにきたらええやん。



# いつでもおいでや。 子どもも大人も集まるみんなの“さと”



大阪市西成区釜ヶ崎。“日雇い労働者の街”と呼ばれてきたこの地で38年にわたり取り組みを続ける「こどもの里」。“さと”と呼ばれるこの場所は、障がいの有無や国籍の違いに関わらず、0歳からおおむね20歳までの子どもが無料で利用することができます。学校帰りに遊びに来る子、一時的に宿泊する子、様々な事情から親元を離れている子…そして親や大人たちも休息できる場として、それぞれの家庭の事情に寄り添いながら、地域の貴重な集い場として在り続けてきました。本作では「こどもの里」を舞台に、時に悩み、立ち止まりながらも全力で生きる子どもたちと、彼らに全力で向き合う職員や大人たちに密着。子どもたちの繊細な心の揺れ動きを丹念に見つめ、子どもも大人も抱える「しんどさ」と、関わり向き合いながらも立ち向かう姿を追いました。



## わたしはあんたの味方やで! 現在、求められている“居場所”の原風景



「こどもの里」の取り組みを通して、画面いっぱいにあふれ出る子どもたちや、釜ヶ崎という街の魅力を捉えたのは、大阪在住の重江良樹監督。「こどもの里」に関心を抱き、関わり、取材を始めてから足かけ7年、いま、初監督作品として本作を完成させました。音楽は地元・釜ヶ崎が生んだヒップホップアーティスト、SHINGO★西成。ストレートで飾らないメッセージの中に、街で生きる人々への熱い思いが詰まったSHINGO★西成の楽曲が、生きることそのものを力強く肯定し、映画全体をあたかく包み込みます。めまぐるしく移り変わる現代社会のなかで、子どもたちを巡る環境も急激に変化している今、あらためて注目されている「こどもの里」の“取り組み”が、これから歩む私たちに問いかけるものとは――?

### 「こどもの里」とは?

1977年設立の「子どもの広場」を前身とし1980年に現在の場所で「こどもの里」を開設。以後、子どもたちの遊び場であると共に、各家庭のケースに応じた短中期的な宿泊機能、長期的な養育をおこなう里親としての機能を持つ。

### こどもたちの 遊びと学び 生活の場です

誰でも利用できます。  
こどもたちの遊びの場です。  
お母さん お父さんの休息の場です。  
学習の場です。  
生活相談 何でも受け付けます。  
教育相談 何でもできます。  
いつでも宿泊できます。  
緊急に子どもが一人ぼっちになったら…  
親の暴力にあったら…  
家がいやになったら…  
親子で泊まる場所がなかったら…  
土・日・祝もあいてます  
利用料はいりません



さとにきたら  
ええやん

監督・撮影：重江良樹 音楽：SHINGO★西成 プロデューサー・構成：大澤一生 編集：辻井潔 音響構成：渡辺文彦  
制作協力：神吉良輔（ふとっちょの木）、五十嵐美穂、上田昌宏、吉川謙 機材協力：ビジュアルアーツ専門学校大阪  
特別協力：小谷忠典 助成：余文化庁文化芸術振興費補助金 企画：ガーラフィルム 宣伝・配給協力：ウッキー・プロダクション  
製作・配給：ノンデライコ 2015 日本 100分 カラー/16:9 5.1ch DCP

www.sato-eeyan.com

fb.com/satoeeyan777 @sato\_eeyann

## ★運営団体の紹介★

### 子ども若者応援ネットワーク

品川区・大田区で活動する NPO 法人やボランティア団体が協働で運営するネットワークです。地域に暮らす子どもたち・若者たちのより良い成長を応援することを目的に、居場所づくりや学び・交流の場づくり等をおこなっています。

2016年5月より、平塚橋ゆうゆうプラザにて、不登校やひきこもりの子ども・若者を対象としたフリースペースを毎週月曜日に開所しています。



## ★協力団体の紹介★

### NPO 法人 ふれあいの家ーおばちゃんち (品川区)

世代を超えて、ふれあいのあるまちづくりをめざす NPO 法人です。一時あずかり、保育サポーター派遣、こども冒険ひろば、子育て広場の運営など、さまざまな活動を行っています。

ホームページ：<http://www.obachanchi.org/>

### NPO 法人 ウーヴ (品川区)

あかちゃんからお年寄りまでいきいき暮らせるまちづくりを目的に、絵本の楽しさ、本のすばらしさと伝える活動をしています。品川区各所で読み聞かせや、おはなし会を行っています。

ホームページ：<http://u-ve.main.jp/>

### NPO 法人 パルレ (品川区)

「品川区発達障害思春期サポート事業ら・るーと」では、学校や就労で困難をかかえている発達障害のご本人とその家族を支援する活動を行っています。また講演会やセミナーも開催しています。

ホームページ：<http://npo-parler.com/>

### NPO 法人 教育サポートセンター NIRE (品川区)

発達に凸凹のある子どもたちの学習支援、田んぼ体験、夏のキャンプなどの活動を行っています。また、ニート・フリーター・ひきこもりの若者たちの就労・自立支援も行っています。

ホームページ：<http://npo-nire.org/>

### NPO 法人 夢の地図 (みんなの家ゆめっこ) (品川区)

放課後や休日の子どもの「居場所」として、運動あそび、グループ活動、個別課題などをおこなっています。「できた!」「やったー!」という達成感や成功体験を積み重ねる取り組みをします。

ホームページ：<http://yumekko.org/>

### NPO 法人 ふぁみりーサポートちきちきネット (大田区)

誰もが認めあい尊重される社会をめざし、障害のある子どもたちに療育の観点から生活力向上や集団生活適応の指導を行う、放課後等デイサービス「くれよんくらぶ」を運営しています。

メール：[chieko@na.ejnet.ne.jp](mailto:chieko@na.ejnet.ne.jp)

### NPO 法人 しながわチャイルドライン (品川区)

ホッと安心できる「電話でつながるこころの居場所」がチャイルドラインです。約 80 名のボランティアスタッフで、子どもたちの声を聴く常設電話の設置の他、講演会や講座を実施しています。

ホームページ：<http://www.sinagawachildline.org/>

### ボランティア団体 にじのふね (品川区)

子育てや、思春期のお子様の対応に悩んでいる保護者の方、生きづらさを感じている方などのご相談に応じています。小さい単位でのミニ学習会や、気軽におしゃべり会などを開催します。

メール：[nizinfune2427@gmail.com](mailto:nizinfune2427@gmail.com)

## 安心できる、自信がつく、仲間がいる

### ★子ども若者応援フリースペース★

不登校・高校中退・ニート・ひきこもりなど、さまざまな「生きづらさ」を持つ子ども・若者とその家族を応援します。

毎週月曜日 10:00 から 19:00 までオープンしています

子どもから若者まで、利用料は無料です。

平塚橋ゆうゆうプラザ (品川区西中延 1-2-8) コミュニティ室

※詳しくは、ホームページをご覧ください!!





★子ども若者応援セミナー 2017 ★

映画『さとにきたらええやん』 上映会&監督トーク&交流会

【日時】2017年7月2日(日) 14:00～17:30(開場 13:30)

【定員】200名(先着順) 【資料代】500円

【場所】スクエア荏原イベントホール ※地図参照↓



【会場までのアクセス】 東急目黒線「武蔵小山駅」から徒歩10分(武蔵小山商店街/パルムを通ります)  
東急池上線「戸越銀座駅」から徒歩10分(戸越銀座商店街を通ります)

## 申し込み方法

ホームページ

検索 🔍

子ども若者応援ネットワーク

※ホームページから申し込みができます。

FAX

03-3784-0450 (教育サポートセンター NIRE 内)

※下記申込書に記入の上、ファックスしてください。

メール

kodomowakamono.net@gmail.com

※下記申込書の内容(名前・連絡先)をメールしてください。

子ども若者応援セミナー 2017 (7月2日) 参加申込み書

●名前●

●電話●

●住所●